

今後の発注者のあり方に関する中間とりまとめ方針(案)(H29.11) 目次

1. はじめに
 - 1) 公共事業を巡る最近の動向
 - 2) 今後の発注行政のあり方
2. 企業評価・技術者評価等のあり方について
 - 1) 課題と主な意見
 - 2) 各課題に対する今後の方向性
 - ① 多様な企業評価や発注標準の仕組みの構築
 - ② 地域の守り手を確保する仕組みの構築
 - ③ 技術者育成に繋がる技術者評価の仕組みの構築
3. 入札・契約方式のあり方について
 - 1) 課題と主な意見
 - 2) 各課題に対する今後の方向性
 - ① 価格と技術に優れた契約相手方の選定
 - ② 現場条件や環境に見合った積算システムの改善
 - ③ 工事の特性に応じた多様な入札契約方式の採用
 - ④ 政策推進のための施策や評価項目の設定
4. 監督検査のあり方について
 - 1) 課題と主な意見
 - 2) 各課題に対する今後の方向性
 - ① 工事品質の信頼性の向上
 - ② 監督・検査業務や品質管理の効率化
5. 建設生産・管理システム全般について
 - 1) 課題と主な意見
 - 2) 各課題に対する今後の方向性
 - ① 中長期的な担い手の確保・育成
 - ② 建設生産・管理システムにおける効率的・効果的な大循環の実現
 - ③ 計画・調査・測量・設計分野の改革
 - ④ i-Constructionの推進や新技術導入促進
 - ⑤ 公共事業のマネジメントの向上
 - ⑥ 海外展開の促進
6. おわりに

今後の発注者のあり方に関する中間とりまとめ(案)(H30.3) 目次

- I. はじめに
 1. 公共事業を巡る最近の動向
 2. 今後の発注行政のあり方
- II. 今後の発注者のあり方に関する方向性
 1. 働き方改革の推進及び中長期的な担い手の確保・育成
 - 1-1. 適切な予定価格と工期の確保
 - 1-2. 週休2日の確保等による適切な労働時間の確保
 - 1-3. 技術者・技能労働者の確保・活用と人材育成
 - 1-4. 建設現場環境の改善と積極的な広報
 2. 「地域の守り手」である地域建設業の持続的な育成・確保
 - 2-1. 地域建設業が活躍できる市場の創出
 - 2-2. 地域建設業が適切に評価される入札・契約方式等の改善
 - 2-3. 発注機関相互の情報共有、連携強化
 3. i-Constructionの推進等を通じた生産性向上
 - 3-1. i-Constructionの深化
 - 3-2. 新技術の導入促進
 - 3-3. 技術開発の推進
 4. 品質に対する信頼性の向上
 - 4-1. 監督・検査体制の確保等による信頼性の向上
 - 4-2. 新技術の活用等による品質管理の合理化
 5. 建設生産・管理システムの不断の改善
 - 5-1. 大規模維持更新時代に向けた建設市場の創出
 - 5-2. 建設現場のデータ化による建設生産・管理システムの大循環の実現
 - 5-3. 公共事業のマネジメントの向上
 - 5-4. 海外展開を促進する仕組みの構築
- III. おわりに

